



# ちば「炎の仲間」

発行

一般社団法人千葉県LPガス協会広報委員会  
〒260-0024 千葉市中央区中央港1-13-1  
TEL 043-246-1725  
FAX 043-243-6781  
E-mail : chibalpg@chibalpg.or.jp  
http://www.chibalpg.or.jp

毎月10日は保安の日

## 自民党千葉県議会議員LPガス対策議員連盟への政策要望

去る9月21日に要望書を当該議員連盟へ提出することとなりました。要望内容は次の3つです。

### 【要望内容の概要】

- ① 県所有の庁舎、拠点病院や学校等の施設へLPガスを燃料として常用、備蓄を行う。
- ② 公用車にLPガス自動車の導入を図る。
- ③ LPガスを使用する応急仮設住宅の建設では、所要の機関と事前調整を図る。

## 第2回 定例支部長会を開催

去る9月13日(木)、午後13時30分より、千葉県ガス石油会館5F会議場に於いて、一般社団法人千葉県LPガス協会第2回定例支部長会が石井副会長の開会の辞で幕を開けました。全議案は異議なく承認され、片岡副会長の閉会の辞で幕を閉じました。

### 【支部長会での主要案件】

#### ① ガス放出防止機器等の設置促進について

千葉県国土強靱化地域計画に掲載の重要業績指標削除要請、さらには近年大規模な災害が発生しており、現状の設置状況を鑑み、災害対策として標記機器等の設置を促進し、2022年11月末日までに設置率100%を目標として目指すこととなりました。

#### ② LPガスロードマップ(仮題)の策定について

「災害時のエネルギー供給の“最後の砦”」が先細りにならないようなLPガス業界の再構築の為に、総務委員会にワーキンググループを設け、石井副会長を中心とし標記ロードマップ策定に向け今後検討していくこととなりました。

### 【小倉会長あいさつ要旨】

今年の夏は、これまでで最も暑い夏のうちに入るといわれた夏でした。7月には、「平成30年7月豪雨」、先週6日には、最大震度7強を記録した北海道胆振東部地震と今までに経験したことのないような自然災害が発生しているように思います。亡くなられた方々にお悔やみと被災された方々に対してお見舞い申し上げます。なお、7月豪雨で被災されたLPガス販売事業者の方々に対しての皆様方からの支援金総額は120万円(60事業所)となりました。ご協力、有難うございました。全L協に送金させていただきます。

さて、7月から8月の暑い時期に15回にわたり各支部の会場で行いました保険契約の更改につきましては、各支部長さんを始め、支部の皆様方には多大なるご支援、ご協力を賜り、誠に有難うございました。



## ご注意ください

右のような軽トラック、何がいけないかわかりますか??

### ×積載量オーバー×

例えば、軽トラックに50kg容器が6本積まれていたとして、これが全て充填されている状態ですと総重量は500~600キログラム近くになってしまいます。

最大積載量については自動車検査証で定められているものを厳守しなければなりません。

### ×あおり板の高さ不足について×

千葉県高圧ガス輸送保安基準の第9条(積載)の(7)には「液化石油ガス45キログラム入り以上の容器の積載又は10キログラム入り容器を2段積みにする場合は、両側のあおり板の高さを80センチメートル以上とし、ロープ掛けを実施すること。」と定められています。

これらは、危険物運搬車両に対する指導取締りの対象となってしまいます。

11月に行われる一斉取り締まりに向けて、事業者の方々には今一度の確認と注意をよろしくお願いいたします!

第39回九都県市合同防災訓練、第4回目となる協会独自のLPガス等合同防災訓練(中核充填所稼働訓練)が行われました。長夷支部の皆様は、二日間の訓練、ご苦労様でした。

また、10月23日(火)には、三井ガーデンホテル千葉に於いて千葉県高圧ガス保安大会が開催されます。本年度は、当協会が幹事協会となっております。記念講演は、当協会広報委員長吉野理事のご紹介により、ロータリー仲間の日鉄住金環境㈱の代表取締役社長を務められた河合潤氏にお願いしました。同氏は、吉野氏と共に君津ロータリークラブ百周年記念バンドを設立し、老人ホーム、病院、障害者施設等を慰問し演奏奉仕活動継続中です。こんな経歴を持つ河合氏が、「(経営)管理者は組織の太陽」の演題で講演されますので、皆様、是非ご聴講下さるようご案内申し上げます。

本日は、7月理事会でお話した平成30年度事業計画に則った内容の具体的な事業推進についての審議が中心ですので、議事進行のスムーズな運営は勿論ですが、慎重なご審議にご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

### 【議事内容】

#### (審議事項)

- 議題1 ガス放出防止機器等の設置促進について
- 議題2 千葉県高圧ガス保安大会協会長表彰者の推薦について
- 議題3 LPガスロードマップ(仮題)の策定について

#### (報告事項)

- 1. 情報収集訓練について
- 2. 自主保安活動チェックシートの集計報告について  
→提出率100%  
(皆様のご協力のお陰で、当協会が表彰受賞予定となりました。)
- 3. 第39回九都県市合同防災訓練(千葉県会場)について
- 4. 第4回LPガス等合同防災訓練(中核充填所稼働訓練)について  
→各訓練の詳細は第3面参照
- 5. 平成29年度中の都市ガス、液化石油ガス等による事故状況について  
→消防庁危険物保安室の公表による消防機関が出動した事故状況報告を行いました。昨年との比較は下表のとおりです。

平成29年中のガス事故発生件数

区分	年・増減	平成29年	平成28年	増減	増減率
	(イ)	(ロ)	(ハ)	(ニ)	(ホ)
件数	715	814	△99	△12.2	
都市ガス	397	442	△45	△10.2	
液化石油ガス	318	372	△54	△14.5	

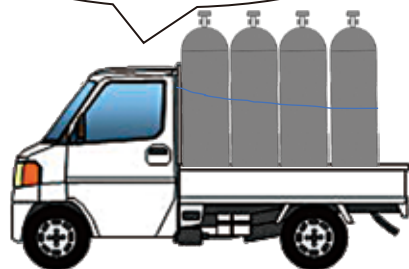
注) △はマイナスを意味する。

#### 6. 平成30年度のこれからの事業(行事予定)について

#### 【依頼事項】

各支部実施の防災訓練等報告(保安啓発等報告)を昨年度に引き続き依頼しました。

警戒標識掲示や消火設備・防災工具の備付、イエローカード等の携帯を忘れないようにしましょう!



# お知らせコーナー 千葉県防災危機管理部産業保安課 保安対策室



## 1 高圧ガス保安活動促進週間について

県では関係事業所の防災意識の高揚や一般消費者等への啓発等を目的とした高圧ガス保安活動促進週間関連行事を、下記のとおり実施します。皆さまの御協力と御参加をよろしくお願いします。

### (1) 千葉県高圧ガス保安大会

- ① 日時  
平成30年10月23日(火) 14時から
- ② 場所  
三井ガーデンホテル千葉 3階「平安」  
千葉市中央区中央1-11-1 (TEL: 043-224-1131)
- ③ 主催  
千葉県、一般社団法人千葉県LPガス協会、一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会、一般社団法人千葉県冷凍設備保安協会、千葉県高圧ガス流通保安協会、千葉県冷凍空調設備協会
- ④ 表彰  
千葉県知事表彰、一般社団法人千葉県LPガス協会会長表彰、一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会会長表彰、一般社団法人千葉県冷凍設備保安協会会長表彰、千葉県高圧ガス流通保安協会会長表彰、千葉県冷凍空調設備協会会長表彰
- ⑤ 記念講演  
講師：河合 潤 氏  
(人材育成コンサルタント「かわい塾」塾長、株式会社フジコー会長付顧問)

### (2) 高圧ガス輸送車等防災訓練

- ① 目的：  
高圧ガス輸送車の移動中における事故を想定して訓練を実施することにより、地域住民への二次災害の発生及び拡大を防止する処置を習得し、警察及び消防機関並びに防災事業所の協力体制を確立するとともに、関係事業所の防災意識の高揚及び地域住民への啓発を図ることを目的とする。
- ② 日時：  
平成30年11月14日(水) 13時から
- ③ 場所：日本中央競馬会中山競馬場古作第2有料駐車場  
(船橋市古作2丁目1番地)
- ④ 主催：千葉県、千葉県高圧ガス地域防災協議会
- ⑤ 参加機関：  
千葉県、船橋市、千葉県警察、船橋市消防局、千葉県高圧ガス地域防災協議会、一般社団法人千葉県LPガス協会、一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会、一般社団法人千葉県冷凍設備保安協会、千葉県高圧ガス流通保安協会
- ⑥ 訓練項目：
  - i アンモニアガス漏えい時の処置訓練
  - ii 空気呼吸器装着訓練
  - iii 高圧ガスの実験  
ア LPガス・カートリッジ缶等の破裂燃焼実験  
イ アセチレン逆火実験
  - iv 酸素・液化石油ガス輸送車防災訓練

## 2 食品工場及び業務用厨房施設等における一酸化炭素中毒事故の防止について

経済産業省は、液化石油ガスの消費を行う者に対し、食品工場及び業務用厨房施設等（以下、「業務用施設」）における一酸化炭素中毒事故の防止について、注意喚起を行っています。平成30年1月から6月までにおいて、5件（死者0名、症者19名）の業務用施設における事故が発生しています。これを受けて県では、一般社団法人千葉県LPガス協会に、平成30年8月8日付け産保第823号で周知をお願いしたところです。

販売事業者や保安機関等におかれましては、甚大な被害を及ぼす可能性の高い業務用施設における一酸化炭素中毒事故を防止する観点から、下記の保安の確保に関する対応をお願いします。

- ① ガスの消費設備の使用中は必ず換気（給気及び排気の両方）を行うこと。特に夏季、冬季等冷暖房機を使用する際に、長時間室内を閉め切りの状態にすることが想定されるため、換気扇や換気装置によって十分に換気が行われているか、必ず確認すること。  
なお、現場において換気し忘れを防止するための工夫を実践すること。
- ② ガスの消費設備の使用者及び管理者は、ガスの消費設備の使用開始時及び使用終了時に当該設備の異常の有無を確認するほか、1日に1回以上、ガスの消費設備の態様に応じ、当該設備の作動状況について点検し、異常のあるときは、当該設備の使用中止、補修その他の危険を防止する措置を講じること。
- ③ ガスの消費設備及び換気設備は、その使用に際して取扱説明書を十分に読み、適切に使用するとともに、設備の作動状況の確認、ほこりや汚れの除去、フィルターの清掃等、換気不良やガスの不完全燃焼を防ぐための日常管理を行うこと。  
特に台風、地震、積雪等の自然災害後は当該設備の異常の有無を点検し、異常のあるときは、当該設備の使用中止、補修その他の危険を防止する措置を講じること。また、停電中は、換気扇及び給排気設備が作動しない場合があるので、停電中にやむを得ずガスの消費設備を使用する場合は、窓を開けて換気をする等の措置を講じること。さらに、復電後は換気扇及び給排気設備が作動することを確実に確認すること。
- ④ 排気ガス中に含まれる油脂等を有効に除去するために排気取入口に設置されるグリス除去装置（グリスフィルター）や、悪臭防止のために排気ダクト内に設置される脱臭フィルター等は、使用し続けると油脂等が付着して目詰まりを起し、十分な換気が確保できなくなることから、当該フィルターの定期的な清掃又は交換を実施すること。
- ⑤ 万一の不完全燃焼に備えて業務用換気警報器の設置を検討すること。

## 3 保安機関認定更新の手続きについて

これから保安機関の認定更新がピークを迎え、今後1年間で全保安機関の約8割にあたる約500事業所が認定更新の手続きを行って頂くこととなりますが、その際には次の事項にご留意ください。

手続き方法の詳細については、県産業保安課HP内の手引きをご覧ください。

- ① 認定更新申請書は、有効期限の1か月前までに県に提出すること。  
※ それ以降の提出で、添付書類の不備等により期限までに認定ができなかった場合、従前の認定は期限切れの扱いとなり、再度新規の認定を取得し直す必要があります。
- ② 保安業務用機器の一つである機械式の自記圧力計は、例示基準第29節に、記録できる圧力の単位を[kPa]とする旨の記載があるため、これを遵守する必要がありますが、未だに[mmAq]等の単位の機械式自記圧力計を使用している状況が散見されますので、メーカーに対応を求めるか買い替え等を行うこと。
- ③ 保安業務用機器の写真については、②の確認ができるものを添付すること。

**ガス放出防止器の設置を徹底しましょう！**

# 『平成30年度第4回LPガス等合同防災訓練 【中核充填所稼働訓練】』実施



【開会式；整列!!】



【ローリーからの受け入れ訓練】



【LPガス容器積み込み訓練】



【みんなで試食】

平成30年9月11日(火)「日東燃料工業(株)茂原ガスセンター」において「第4回LPガス等合同防災訓練(中核充填所稼働訓練)」を実施しました。

この訓練は、災害時等においてLPガスを安定的に供給するために、LPガス販売事業者と中核充填所が関係行政機関等との連携を図りながら、LPガス業界だけでなく近隣自治体等の地域を交えた災害対応訓練であり、今回は、相模トラフ地震、M7、最大震度6強の地震が発生し、被災地を勝浦市と想定して、①中核充填所稼働訓練、②炊き出し訓練を実施し、訓練参加者並びに見学者の合計63名が参加しました。

今回の訓練では、中核充填所の日東燃料工業(株)茂原ガスセンターを拠点として、充填所の安全確認訓練、衛星携帯電話通信訓練、充填所施設の電源を非常用自家発電設備に切り替えて充填所施設を稼働させ、LPガス自動車、ローリーからの受け入れ、さらに、50kgのLPガス容器への充填訓練、そして応援要請を受けた5カ所の中核充填所の輸送車両に充填したLPガス容器を積み込み、避難施設への輸送訓練を実施しました。

輸送訓練では、訓練会場内に避難施設を設け、FRP容器と最新の炊き出しセットを輸送し、炊き出しセットの組み立てからFRP容器の接続、さらに接続後の供給開始時調査を行いました。

また、炊き出し訓練では、アルファ米とレトルトカレーを長夷支部により準備し、訓練に参加された方々へ配布しました。

今回は、日東燃料工業(株)の皆様のもと、多くの方々にご協力をいただき、より一層連携強化を図る訓練が実施できました。

この訓練を継続して実施することにより、千葉県内のLPガス販売事業者と関係行政機関等との連携強化を図り、災害時にも迅速な対応ができる体制整備を行って参ります。訓練実施者の皆様、本当にお疲れ様でした。

## 第39回九都県市合同防災訓練実施

第39回九都県市合同防災訓練(千葉県会場)が、8月26日(日)に勝浦市立勝浦中学校(勝浦市出水1120-1)をメイン会場として行われました。千葉県・勝浦市はじめ各防災関係機関、大学、企業、ボランティア団体など約110の機関、一般市民を含め約5000人が参加しました。

同訓練は、相模トラフ沿いを震源とするM8クラスの大地震が発生し、勝浦市では最大震度6強を観測、強い揺れによる家屋倒壊や斜面崩壊などによる被害が多数発生、電力・水道等のライフライン機能も麻痺、また沿岸部では最大5mの津波襲来が予想されるため、迅速な避難が求められるという想定で行われ、「自助」・「共助」・「公助」に基づく地域一体となった防災力の向上を図ることを目的として実施されました。本年は、実動訓練・避難所運営訓練・ボランティアセンター運営訓練・多数遺体取扱訓練・防災フェアの5項目の訓練が実施され、実動訓練ではドローンやバイクを使った情報収集や消防ヘリによる負傷者の救出、緊急車両の出動等、本番さながらの訓練が行われました。

当協会長夷支部は会場内の防災フェアに参加するとともに、日本赤十字社が実施する豚汁等の炊き出し訓練にLPガス燃料供給を行いました。フェアの協会ブースでは昨年に引き続き、ガス放出防止型高圧ホースの設置推進のため立体モデルの展示や、津波対策等のパンフレットを配布し、消費者の方々にLPガスの安全性や、災害に強いLPガスをアピールしました。

また、当協会が普及を推進している「FRP容器」のLPガスを用い、LPガス発電機を駆動して、発電した電気により扇風機が動く様子を展示し災害時のガスの利便性を実感いただいたり、来場された女性やお子様方にも空の鋼製容器とFRP容器を持って重さの比較をしていただいたりと、多くの方々にその軽さや美観に優れ、残量が見える等の特徴に興味を持っていただけました。

森田健作知事が協会ブースを訪れた際には、小倉会長や齋藤長夷支部長が、展示したガス発電機やFRP容器についての説明を行い、実際に知事に容器を持っていただきました!災害用ベストも非常に目立ってよかったです。

長夷支部の皆様には大変御尽力いただき、ありがとうございました。



【中央：森田健作知事】



【小倉会長並びに齋藤支部長・長夷支部の皆さん】



【フェア展示ブース】

# 埋もれた古城 ～峯上城跡～

木更津支部長 池田愛一郎

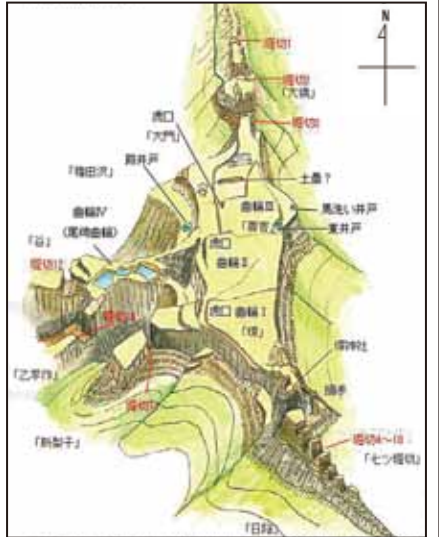
富津市上後にある峯上城、別名環城とも呼ばれ、標高 120m の山丘を中心に築造された中世の山城です。天然の地形と城に欠くことのできない湧水帯を巧に利用した、古風ながらも基本に忠実な山城です。城の東西と南面は自然の断崖で、北川の緩やかな斜面に追手門跡があり、ここから南へ中城（二の丸）・本城（本丸）と続く台地になっています。今も、天満天神と摩利支天を合祀する環神社があり、鰐口の銘文によれば築城の年代を天文 2 年（1533 年）武田信興によって築かれ、真里谷武田信武を城主としたと言われています。

その後尾崎曲輪の吉原玄審助ら二十二人衆が、北条氏に通じて安房から上総にかけて大規模な反乱を起こし、里見氏と対峙し、その後峯上城は里見氏の支配となり室町末期に廃城となったそうです。城域は、総面積 1.7ha の広さですが、それぞれの区画はさほど段差のない平坦な台地です。現在は、藪で、イノシシの領域になっています。この城のすごいところは、周囲を囲む、岩盤掘削堀切や岩盤掘削垂直切岸にあると思います。

城には、現在も使用されている井戸が 東井戸・馬洗い井戸と殿井戸の 3ヶ所あります。特に、殿井戸周辺は 20m 以上の絶壁のとこ

ろに有り、今でも水が湧いている為、岩盤は濡れていますので滑落すると助かりません。この峯上城のメインは、環神社の裏に瘦せた南側尾根 通称「七つ堀切」という堀切が 7 段になっている所です。大きな堀切は、深さ 7m 幅 10m ですので垂直な壁の昇り降りは全く不可能です。これが 7 段も続いているが、6～7 段目になると少し手抜きをしている様にも見えます。北側の尾根や支尾根も同様な堀切や垂直削崖を設けてあります。とにかく城の周囲が垂直切岸になっているので敵が攻撃して来るにも困難ですが、こちらから攻撃するのもまた困難な城だと思います。

この原稿を書くにあたり、裏山の峯上城に行って来ましたが、やっぱり何とんでも七つ堀切のインパクトや尾崎曲輪周辺の危険地帯が素晴らしかった。ひさびさの藪こぎだったので楽しかったですね。但し、かなり難易度の高い城攻めになりますので、単独での訪問はお薦めできません。特に雨上がりはよく滑ります。くれぐれも無理の無いように！



## LP ガス需要開発セミナー開催！

野田支部長 染谷 安則



平成 30 年 7 月 19 日に千葉県 LP ガス協会東葛ブロックにおいて、「需要開発促進のための情報システムの活用について」と題し、株式会社カナデンブレイン様の方を講師に招き開催しました。このセミナーは、5 月の支部長会で取引適正化委員会事業として「電算システム化等の情報交換」の一環として各ブロック・支部で開催が決議されたものです。東葛ブロックの他、海匝・銚子支部及び、安房支部の会員各位に向けて 2 会場でセミナーが開かれています。

以下、セミナーをご受講された野田支部染谷支部長のご感想です。

・販売促進につなげる料金メニューの事例：単純にガス料金を割引して安くするのではなく、省エネガス機器を提案し、販売することで、消費量を減らすことにより、ガス料金が安くなる。お客様はガス料金の単価を下げたいのではなく、総支払額を下げたいのです。と説明を受けた時には最もだと思いました。そして、ガス使用量削減提案だけで終わらず、削減した分で、より高品質なライフスタイルを提案することが重要。「生活の質が向上しガス需要量が伸びる機器」＋「その機器使用者向けのお得な料金プラン」の組み合わせをすることで、需要促進につながる。との説明には参考になりました。

・メーターメーカー各社の検針関係新機能：オートロック付マンションや犬がいて検針困難な場合でも半径約 100m の範囲内であれば近接せずに検針ができる「遠隔検針システム」や電子マネーと同じように検針する端末をガスメーターにかざすだけで検針ができてしまう「近接検針システム」。そして、その場で、検針伝票と一緒にコンビニ払込伝票がプリントアウトできるシステムがすでに実用化していることには、驚きました。

・タブレットを活用した機器販売商談の進め方：株式会社カナデン様のタブレット営業サポートアプリ「みなおし隊」をダウンロードすれば、エネファーム、ハイブリッド給湯器等のカタログまでは無料で使用することができます。私はこれで十分ですが、有料の機能として、商談資料や光熱費シミュレーションが活用できます。タブレットは持っていましたが、タブレットをカタログとして使用していなかったのが今後活用していきたいと思います。

・電算システム化について：上記システムをすべて導入する必要はあるかは疑問ですが、規則改正に伴い、標準的料金メニュー等の公表を始め算定根拠の通知はガス料金を請求する毎にすることから、各種帳票類の見直しを行う上で、電算システム化は免れないことだと思います。ただプラスに考えれば、電算システム化することにより、ミスが減り、業務の効率が上がり、何より、ミスが少なくなることによりお客様との信頼関係がより良くなるのではないのでしょうか。

・エピソード：(中略)料金のところで書かせていただいたように、お客様はガス料金の総支払額を下げたいのに、ガス屋さん側からは、単価を下げなくてはいけないと思込んでいる。改めてお客様側ではなく、ガス屋さん側からみていることに気づきました。これからは、お客様の立場に立って、より良い信頼関係を築くためにも、技術力をもとより、人間力を高めていくことが大切です。そのためにも電算システム化に移行できることは重要なのではないのでしょうか。



今年の夏は異常で始まりました。6 月末に梅雨明け宣言。7 月からは、35℃を超える猛暑が続き、40℃を超えた酷暑の地域も多数あり近年にない状況でした。

私達の燃料業界は、今年度の夏季販売量は今までに見られない少費・消費現象です。1 度気温が上がると数パーセントのガスの消費が減るそうです。

また、7 月の西日本地域の豪雨による災害は、広域に亘って復旧作業が行われています。台風もここ近年、数多く発生し、最近では局地的集中豪雨災害、風・水・土砂崩れ等の被害による、交通網の遮断等により生活物資の不足が騒がれています。私達の業界も水害・土砂崩れ等に於けるボンベ流出被害防止対策を皆で考慮しましょう。

千葉県 LP ガス協会は災害時の援助活動を、千葉県及び各市町村と、災害時における LP ガス供給協定を提携しています。

要請があったときは速やかに届けるための各種訓練を毎年行っています。各支部での訓練等があるときには、参加・見学される事をおすすめ致します。また各自が被害を被ったとき、被害状況により自分でできる事は自分で行う『自助活動』・個人で行う事ができない被害は地域で行う『共助活動』を心掛けてください。大規模な被害状況に於いては、国・県・各市町村における『公助活動』と、努力することをお奨めします。 齋藤 豊久 記

**空家の充てん容器は必ず撤去しましょう！**